

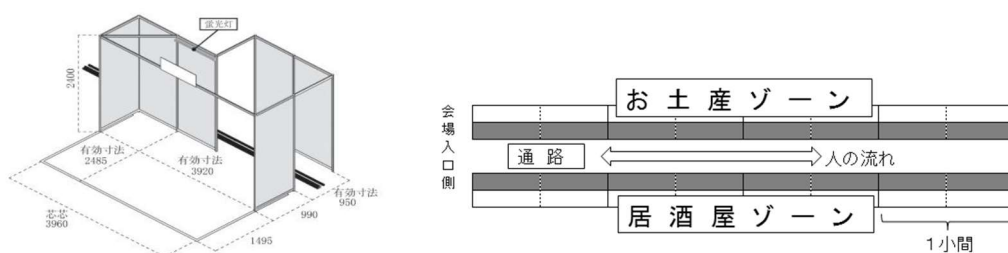
「ふるさと祭り東京2023」和歌山県ブース等  
企画運営業務仕様書

1 「ふるさと祭り東京2023」の概要

- (1) テーマ：日本のまつり・故郷の味
- (2) 期間：令和5年1月13日（金）～22（日）10日間
- (3) 場所：東京ドーム（東京都文京区後楽1-3-61）
- (4) 会場構成：お祭りひろば、ふるさとステージ、にぎわい市（約300ブース）
- (5) 主催：ふるさと祭り東京実行委員会（フジテレビジョン、文化放送、東京ドーム）
- (6) 来場者：前回実績… 443,237人/10日間
- (7) 入場料：前回実績：大人1,800円

2 和歌山県ブースの概要

- (1) 名称：「わかやま紀州館」
- (2) 1小間の仕様：間口3960mm×奥行2485mm×高さ2400mm
- (3) 県ブースの仕様：居酒屋ゾーン（実演販売）4小間と通路を挟んでお土産ゾーン4小間が並ぶ計8小間（下図参照）
- (4) 出展事業者：計12事業者（1小間枠：4事業者、0.5小間枠：8事業者）
- (5) 事業者の配置：県が配置を決定する



3 委託業務の内容

- (1) 業務名 「ふるさと祭り東京2023」和歌山県ブース等企画運営業務
- (2) 委託上限額 金3,438,000円（消費税及び地方消費税の額を含む）
- (3) 業務内容

テーマは「気軽に立ち寄り、飲み食いできる屋台横丁」とし、以下のア～キの業務を行うこと。

ア 和歌山県ブース「わかやま紀州館」の出展・運営準備

- ・出展事業者が主催者に提出しなければならない届出書類のほか、消防署や保健所等への各種許可申請書類等を取りまとめるうえ、提出すること。また、主催者や出展事業者との連絡調整を行うこと。
- ・出展事業者が借用する什器、必要備品等の手配と設営、撤去を行うこと。
- ・実演販売ブースの必要な設備のうち、「2槽シンク」及び「天井防塵ネット」を主催者よりレンタルすること。
- ・出展者説明会を和歌山市内で開催すること。なお、説明会会場は、県食品流通課で手配する。

イ 「わかやま紀州館」の装飾及び運営

- ・「わかやま紀州館」の装飾は、「気軽に立ち寄り、飲み食いできる屋台横丁」をイメージしたものにし、和歌山県ブースとして一体感があること。
- ・ブース装飾は、ブースのコンセプトや和歌山らしさを来場者に訴求できるものとする
- ・ブース装飾は、会場が暗転した際にも、電飾を施すなど、和歌山県ブースが目立つように工夫すること。
- ・和歌山県ブースの入口壁面等を活用し、ブース内の出展事業者の案内ができる工夫を凝らすこと。
- ・ブース装飾に関しては、ふるさと祭り東京2023出展ガイドブック（令和4年9月頃実行委員会から発表予定）に準ずること。
- ・「わかやま紀州館」の運営は、常時スタッフを配置し、突発的な案件にも対応できる体制を整えること。

ウ 「わかやま紀州館」への集客及び出展事業者の売上向上のための企画立案及び実施

- ・「わかやま紀州館」への集客を図るとともに、来場者の購買意欲を高め、出展事業者の売上向上が見込める企画を立案、実施すること。

エ 「ふるさとステージ」における企画及び運営

- ・和歌山県出身の著名人等を活用するなど、来場者に対して和歌山県を強く印象付けられる、「食に関する」企画を立案し、実施すること。
- ・装飾や制作、出演者との連絡調整、必要備品の搬出入、撤去、必要な許可申請等を行うこと。
- ・ふるさとステージ終了後、聴衆者を「わかやま紀州館」に誘導する工夫を行うこと。

オ 新型コロナウイルス感染症対策

- ・新型コロナウイルス感染症対策を講じた県ブースとすること。
- ・出展事業者が使用する消毒液やマスク、手袋、フェイスシールド等を用意すること。
- ・国や各関係団体等が公表している感染予防ガイドライン等を参考にすること。
- ・出展事業者小間の両サイド（各幅 1,500mm）及び正面に飛沫感染防止のビニールシートを施工すること。

カ 新型コロナウイルス感染症等の状況により、主催者がイベントの開催中止、もしくは和歌山県がイベントへの参加を辞退することがある。この場合、イベントの開催中止を決定した日、もしくは参加中止を決定した日までの実績に応じた見積りを徴し、和歌山県は、その内容を審査し、適当と認められるときは変更契約を締結する。

キ その他

- ・委託業務に関する事項については、県食品流通課と密接な連絡調整を図りつつ、実施すること。